

地域学修報告 一覧（2021年度～2022年度）

【公開講座など一般向け】

NO	活動名	担当	実施日
1	<p>「経済情報学部公開講座」 経済情報学部主催の公開講演会。田中有史氏（クリエイティブディレクター・コピーライター）による講演。</p>	経済情報学部	2022年度
2	<p>「尾道文学談話会」 日本文学科教員を中心とする一般向け公開講座。</p>	日本文学科	4月～9月の期間で 毎月1回開催
3	<p>「おのみち文学三昧」 日本文学科3年生研究発表会に基づく研究成果の公開と、講演会の一般公開。</p>	日本文学科	毎年12月初旬～ 中旬の期間の1日
4	<p>「尾道学入門公開授業」 地域に開かれた大学づくりの一環として、教養教育科目の講義「尾道学入門」を一般公開する。</p>	地域総合 センター	2022年度前期
5	<p>「教養講座」 地域に開かれた大学をめざし、教育研究活動の一端を地域に還元することを目的として開講。毎回担当講師が変わるオムニバス形式の講座。</p>	地域総合 センター	2021年度 2022年度
6	<p>「コンピュータ講座」 2021年度：『EXCELを用いたデータ分析実践』 金田陸幸（経済情報学部 准教授） 2022年度：『EXCELで効果検証～因果推論入門～』 井本伸（経済情報学部 教授）</p>	情報処理 研究センター	2021年度 2022年度
7	<p>「情報科学研究会」 第33回：『学習管理システムMoodleの超入門』 松本慎平（広島工業大学 情報学部 教授） 第34回：『極薄・人工知能入門』 木村文則（経済情報学部 准教授）</p>	情報処理 研究センター	2021年度 2022年度
8	<p>「街中ゼミ」 経済情報学科小川研究室による尾道を中心としたゼミ活動。</p>	小川長 (経済情報学科)	2022年度（後期毎 月1回開催）
9	<p>「座談会『新しい日常と表現』」 美術学科教授 小野環による主な学外活動。</p>	小野 環 (美術学科)	2021年4月
10	<p>「ギャラリートーク『re-edit再編』」 美術学科教授 小野環による主な学外活動。</p>	小野 環 (美術学科)	2021年7月3日

11	「対談企画『場をどう捉えるか』」 美術学科教授 小野環による主な学外活動。	小野 環 (美術学科)	2021年7月24日
12	「『身近な材料で表す図画工作科, 美術科, 芸術科 (美術) の授業づくり』講座」 美術学科教授 小野環による主な学外活動。	小野 環 (美術学科)	2021年12月20日
13	「トークイベント『小林和作について旧居を語る。旧居で語る。』」 美術学科教授 小野環による主な学外活動。	小野 環 (美術学科)	2021年5月
14	「塩江の歴史を体験するゲストハウス中間報告会」 美術学科教授 小野環による主な学外活動。	小野 環 (美術学科)	2022年2月19日
15	「第3回ローカルの語り研究会～地域を語り拓くメディアコミュニケーションを考える～」 美術学科教授 小野環による主な学外活動。	小野 環 (美術学科)	2022年 3月1日
16	「尾道市主催 プログラミング体験教室」 尾道市主催 プログラミング体験教室 第70回尾道市子ども科学展と同時開催 (イベントの一つとしてプログラミング体験教室)。ゼミの3回生5名をサポート役に派遣	木村 文則 (経済情報学科)	2022年9月3日 2022年9月4日
17	「『尾道しまなみ新聞』への寄稿」 尾道市吉和地区の住民の皆さんの発行する「尾道しまなみ新聞」にゼミナール生が寄稿しています。	佐藤 沙織 (経済情報学科)	毎年2回
18	「ことばの不思議『地域のことばはどのようにして残るかー『三訪会会報』を資料のひとつに一』」 三成地区の歴史と備後地方の自然探訪教室の講演です。三成学区の歴史と自然を訪ねる会の会報誌『三訪会会報』に掲載の「〈方言シリーズ〉みなり弁ばあ」をとりあげ、尾道市美ノ郷町三成の方言や言葉の変化について学びます。	藤本 真理子 (日本文学科)	2022年6月19日
19	「古文書講座ー『女大学絵抄』を読むー」 江戸時代の古文書読解のための初心者向け講座です。江戸時代のくずし字解読の基礎的事項や解読ポイントについて学びます。	森本 幾子 (経済情報学科)	2021年12月
20	「尾道の歴史的遺産と集客方法について考える」 ゼミ学生が尾道の歴史的遺産をどのように集客に結び付けるかを考察する取り組み	森本 幾子 (経済情報学科)	